

柏傳の刺子染物
 高野吉太郎

家賃
 柳町七圓
 櫻町十二圓
 白銀町五十圓
 醫院向

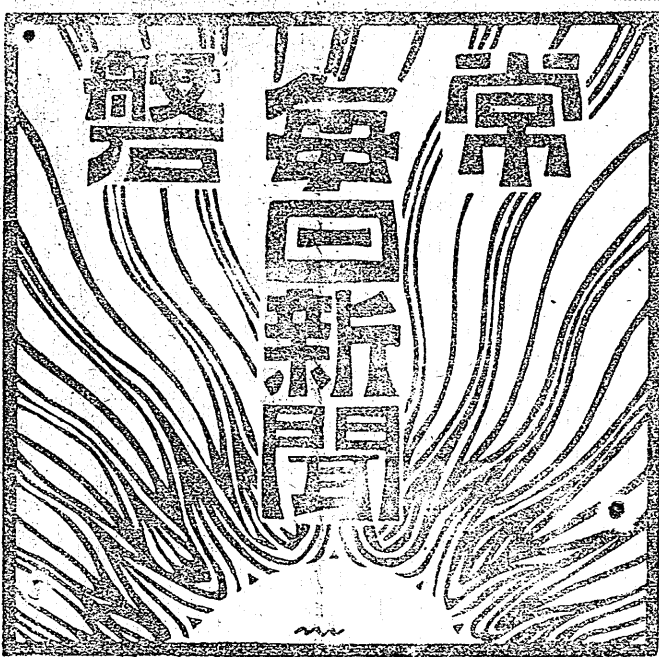
加藤營業所
 平町白銀町電話三三二番
 防寒用季節品
 足袋メリヤス類
 破格特價提供
 『小學生運動着足袋仕立物メリヤス類は特に割引致します』

丸屋足袋店
 平町一丁目

移轉謹告
 町治鍛町平
 會商業電平
 店商伴吉
 隣り
 番三五五話電

三國屋印刷所
 美術石版
 見習募集
 高野吉太郎

定部金貳錢
 一ヶ月廿錢
 半年五拾錢
 一年九拾錢
 廣告五張十二行
 一週五張十行
 一月五張十行
 印刷所 常盤每日印刷所
 電話六三〇番



刊夕日六十月一十

發行兼編輯人 川崎文治
 印刷所 常盤每日印刷所
 電話六三〇番

どんな子イサイ古い
 御寫真でも弊館で引
 伸せばたしかに良
 くなります
美術寫真引伸專門
齊藤寫真館
 平町三丁目 (電話三五九〇) 呼出し

公債、債券高價に買入ます
外務員募集
 福島縣共榮無盡代埋店
 日本勸業債券會社
 現物賣買株式問屋
 大谷保太郎
 平町南町公會堂角電話三四四番

高久病院
 第二病室
 院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町電話三一五番

親切第一
 裝飾器具
 電球・電線
 ベルト類
 芝浦(モートル)特約店
 日立(トランス)特約店
 電話機及各種乾電池
 通信用器具
 電機並諸機械修繕
 致マス
 町治鍛町平縣島福
會商業電平
 番二一一平話電

時候に叶つた
 氣持好き
 料理店は
海老屋
 料理部
 御料理、仕出し、けんちん
 うどん、中將湯入浴御隨意
 乾、生、玉饅頭、製造御賣
 多少に不拘御届申可候
 製麵部
 平町鎌田橋

納豆賣り映畫の
 教育的價値
 常盤論壇
 川崎文治

本論に就いては即ち余の
 勤勞少年に對する見解を述
 べて更らに論鋒を進展せし
 め過賞された納豆賣りの兄
 弟が單純な子供心よりして
 有頂天となるの結果將來を
 誤る事なきを保し難い點に
 就いて力説するの豫定であ
 ったが一日同映畫の製作
 者たる小松權兵衛氏が伊藤
 一氏其の他の手を介して余
 に面會を求められ互に腹藏
 なき意見を開陳した結果小

釀造元
酒鶴仙
 石城郡平窪村
松吉屋本店
 電話二四二番

今秋最新流行
 子帽・傘洋・物洋
 タシマヒ揃山澤ガノイ安
大谷洋品部
 店計時谷大
 番九十話電目丁三町平

内小兒科
 花柳科
 科花小内
 藤沼醫院
 平町紺屋町
 電話五〇七番

銀なへ
 御入浴も御隨意です御散歩
 の折には是非従來同様御運び
 御風味の程を御願いたします
石川亭
 牛豚
 氷
 平町田町電話四十三番

吉田屋染工場
 手拭、消防被服 専染所
 印半天、風呂敷
 平町五丁目
 電話五五八番

實質本位
吉田家
 平町田町
 木部器具
 通店部
 番二五三話電

京産出瓦斯販賣 有聲座隣
遠藤パン
 平町田町電話四七五番

優美鮮明
 敏速可嚙
活版印刷の御用命を御願致します
 常盤每日印刷所
 平町長崎三
 (番〇三六話電)

齒並び自慢會 優勝者氏名

等級別	住所	氏名	年齢
第一等賞金十圓副賞品付	白井邸内	阿部キク	2
第二等(同八圓同上)	磐城高女	青木三枝	18
第三等(同五圓同上)	平陽實科	蛭田リエ	18
第四等(同二圓同上)	平第一校	磯崎正雄	13
第五等(同一圓同上)	平第二校	味岡妙子	13
第六等(賞品)	同	西野ハル	14
第七等(同)	鍛冶町	吉田マサ子	13
第八等(同)	内郷村	佐伯政夫	26
第九等(同)	胡摩澤	清野才二	48
第十等(同)	仲間町	平澤信勇	21

定刻前から 會場前には人の山

昨日の本社主催齒並び自慢會の盛況 鐵砲玉でも噛るた爺さんが

昨日の本社主催齒並び自慢會は平町の人氣の中心となつて居た爲め其の盛況は蓋し豫想以上のものがあつた、會場の平陽實科女學校には定刻の八時前既に參加者

參加者

の黒山を築き開會するや間斷なき應接に豫診係りの伊東齒科醫が「忙がしくて眼がくらんだ助けてクレー」と悲鳴を擧げるも事の外お可笑しく豫診で選抜された人々を更らに審査する本診の原審査長も椅子に腰を下ろす暇がない、別室のライオン齒磨本舖から寄贈になつた掛圖やボスターの陳列室も大入滿員で押すな押すなの大盛況ヤツトの事で

正午に 及び晝食時

間て參加者が杜切れたので先づヤレ〜と思ふも東の間今度は磐城炭礦の濱崎庶務課長が「私は日に三度ハの掃除を怠らないので未だ會つてシ痛を感じた事が無い」との罪のない御自慢で其他にも選り抜きの齒の丈夫な同僚

選抜し 夫々別項所

載の如くに等級を決して早速原齒科醫院の前に張り出せば其處にも間もなく人垣が出来、參加者の内で最高齢者は先づ男子側では飯野村小泉の小野末藏と云ふ七十三歳のお爺さん、固い物なら鐵砲玉でも噛る」と自慢の齒並みでバリ〜ハぎしりや咬む、

女子側

では才拙小路の長瀬廉平氏の母堂長瀬コウさんで本年七十九歳前ハの揃つて居る工合等は若い者、はたしたが惜しい事に奥のハが既に欠けて居た此外五十歳や六十歳の人々はザラにあつたが一般に掃除が不完全で石にやられ

平郵便局の競技會

現業員の技術をためす

平郵便局にては現業員の技術の向上と氣風の緊張を圖り事務能率の増進を期する目的にて来る十九日郵便競技會を催す筈であるが、競技種別及び方法は

優勝祝賀

銀盃を贈る

平町々會議員鷹崎貞術氏の令息にして本年七月講道館五段に昇進し且つ先般の明治神宮柔道競技に優勝の榮冠をかち得た鷹崎正見氏の祝賀會を開かんが爲め滑川磐中校長其他磐中出身及び柔道關係者が廿餘名發起となり奔走中であるが来る廿三日午後五時より谷口樓に於て紀念銀盃を贈り尚ほ同氏の肖像を警中講堂に掲ぐる事になつたと

キク子さん

ニ〜として語る

齒ならび自慢會にて一等賞に入選する光榮を擔つた阿部キクさんは白井邸内白井邸の家事見習へとして奉公中の方であるが本社より一等賞に選まれたと聞いて飛び立つばかりの喜びを押へながら嬉しさうに語る

一等賞の

私は今迄一度も齒痛み等をがあつてはと毎朝欠かさずライオン齒磨で口腔の清掃に努めて居りましたお陰で固い物でも

平銀行にて 物故者の靈を慰む

香煙るゝとして昇る

昨日の追悼會

田隆徳、平田八十吉、位牌を安置して献物を供へ山部神官の吊詞に續いで渡邊性源寺住職の續經あり次ぎに山崎頭取の左記の祭文を朗讀し

吉田屋の寄贈

平町

鍛冶町吉田屋呉服店にては昨日川前村の罹災者を一々見舞ふ四十二名に對して反物一反宛を贈つたと

吉田屋の寄贈

平町

鍛冶町吉田屋呉服店にては昨日川前村の罹災者を一々見舞ふ四十二名に對して反物一反宛を贈つたと